

シャッター施工技能検定受検申請書

一般社団法人日本シャッター・ドア協会会長 殿

受検手数料入金確認	
学科	実技
※	※

シャッター施工技能検定を受検したいので申請します。

記入した情報を日本シャッター・ドア協会が技能検定を実施する範囲内で利用することに同意します。

(本人署名) 氏 名		記入日	年 月 日
---------------	--	-----	-------

検定職種	シャッター施工	等級	級	受検区分	A 学科 B 実技	受検会場	1. 札幌 2. 東京 3. 大阪 4. 福岡
(フリガナ)		生年月日	年 月 日	性別	男 女		
氏 名		(年齢)	(満 歳)		性別を○で囲む。欄の記載は任意、未記入とすることも可能。		
現住所	(〒 -)	(電話番号とメールアドレスは日中連絡がとれるもの)			電話番号	()	-
					メールアドレス		
勤務先または 在 学 校	勤務先または在学校の名称	所在地	(〒 -)	TEL	()	-	
受検資格	令和8年度又は令和7年度の1級又は2級の学科試験に合格し、同一等級の実技試験を受検する者						受検資格判定
	学科試験の合格状況	合格等級	合格年月日	合格通知番号			※
		級	年 月 日				
団体 申込み 理由	申請取りまとめ団体名(事業所)			・本欄は団体経由申込みの受検者のみ記入すること。 ・団体経由申込みの受検者の受検票・合格通知・合格証書は、各受検者あてに送付します。			

◆記入上の注意事項

- 記入例を参照して太枠内を楷書で丁寧に記入すること(※印の欄を除く)。
鉛筆・消せるボールペンは使わないこと。
- 受検申請にあたっては、氏名と生年月日の確認できる本人確認書類(運転免許証・個人番号カード(個人番号は黒塗りすること)・特別永住者証明書・学生証等の写しを別紙-1に添付すること。
- 年度はすべて西暦とすること。
- (本人署名)氏名欄は受検者本人が自筆で署名すること。
- 受検区分欄は、学科合格しているためB実技を選択すること。
・申請後の受検区分の変更はできません。
- 受検会場欄は受検する会場を○で囲むこと。
・○で囲った会場以外が指定される場合があります。
- 受検手数料の振込金受取書(明細書)などの写しを別紙-1に添付すること。
・団体経由の申込で申請取りまとめ団体が一括で振り込む場合は添付不要。
・2名以上の受検手数料を代表者が一括して振り込む場合は代表者の別紙-1に個人ごとの振込額が分かる明細を添付すること。
・代表者以外の受検者の別紙-1の振込明細書貼付け欄には一括振込の代表者名を記入すること。
- 振込手数料は受検者負担とさせていただきます。
- 受検手数料の領収書は発行しません。振込金受取書(明細書)をもって領収書の代わりとします。
- 受検申請受付時に受検資格がないと判断された場合を除き、受検受付後の受検手数料の払い戻しはいたしません。
- 申請を取り下げた場合又は試験を受けなかった場合でも手数料は返還しません。
ただし、天災等のやむをえない理由により受検できなかったときは、この限りではありません。

◆個人情報の取扱いについて

当協会に提出された受検申請書に記載の個人情報につきましては、「シャッター施工技能検定」に関するもののみに使用するものであり、他への転用及び外部への無断転用などの行為は行いません。

受検実施に伴う事務処理関連業務契約先への業務委託にあたっては、以下の事項につき当協会の個人情報保護に関する規程に基づく個人情報保護契約により開示いたします。

- ①受検申請書への記載事項 ②試験の結果

	受検番号	判定	一部合格番号
学科	※	※	※
実技	※	※	※

技能士番号	※
-------	---

本人確認書類のコピーを別紙-1に必ず貼り付けてください(貼り付けていない申請書は受理できません)

技能検定写真票(協会控)

写真貼付

縦4cm×横3cm

申請の6か月以内に撮
影した正面脱帽半身
像のものとする。
写真の裏面には氏名
を記載すること

等級	級
検定職種	シャッター施工
受検区分	A 学科
	B 実技
受検番号	※
(フリガナ)	
氏 名	
生年月日	年 月 日
現 住 所	
受検当日の 本人連絡先	TEL () -
緊急連絡先 (受検中の傷病時)	TEL () -

◆記入上の注意事項

- 記入例を参照して楷書で丁寧に記入すること(※印の欄を除く)。
鉛筆・消せるボールペンは使わないこと。
- 受検区分欄は該当する記号(A・B)を○で囲むこと。
- 緊急連絡先欄は、受検中の受検者の傷病時の連絡先。